

ロシア

減速が続くロシア経済

ロシアの2014年上半期の実質GDP成長率は前年同期比0.8%にとどまり、一昨年後半ころに始まった経済成長の減速は一層深刻になっている。

要因としては、これまで成長を支えてきた国内消費が力を失っていることが大きい。2014年1～9月の小売売上高は、対前年同期比2.3%の増加にとどまった。外食売上は同2.2%増、対個人有償サービス売上は同1.1%増で、いずれも低い伸び率である。同時期の実質可処分所得の伸びは0.7%しかなく、消費を押し上げる力はない。

さらに、投資は落ち込みが続いており、景気の足を引っ張っている。固定資本投資は1～9月の累計で、対前年同期比2.5%減少した。大手金融機関などによる国外での資金調達が進む等による経済制裁の対象となっているほか、直接の制裁対象でなくても欧米金融機関が「予防的に」資金供給を控えるなどしているため、ロシアの金利は上昇傾向にある。非金融機関向けの1年未満のルーブル建て貸出金利は、9.15%（2014年1月）から10.62%（同10月）に、また1年以上の貸出金利は同期間に10.64%から12.05%へと上昇している。同様に、ドル建て貸出金利では、2.66%から4.39%（1年未満）と大きく上昇した。鉱業・製造業企業経営者の業況判断はマイナスが続いており、投資意欲が回復する要素は見られない。

貿易は、1～8月の累計で輸出が対前年同期比1.1%増の3,425億ドル、輸入が同5.8%減の2,070億ドルとなり、1,355億ドルの黒字を計上した。輸出額の約3分の1を占める原油は、平均輸出価格は1.4%上昇したものの、輸出量が4.1%減少したため、結果として全体の輸出額は2.8%減の1,098億ドルとなった。これに対して、石油製品は量・価格とも前年を上回り、輸出額が11.1%増加した。輸入の減少は、通貨ルーブルの下落が影響しているほか、投資の減少に伴う機械・設備類の輸入減という要素もあるものと考えられる。

中期経済見通し

経済発展省は、毎年9月に3年間の中期経済見通しを発表している。これは、年末にかけて国会で審議される次年度からの中期予算の議論の前提材料となるものである。

今年発表された見通しによれば、2015年から3年間のGDP成長率予測は、それぞれ1.2%、2.3%、3.0%となっている。昨年発表の見通しでは2015年は3.1%成長としていたので、半分以下に引き下げたことになる。ちなみに、今年の年間成長率はわずか0.5%にとどまるとの予測であり、1年前に示した予測（3.0%）からの落差が著しい。

実質可処分所得と小売売上高の伸び率については、2015年はそれぞれ0.4%、0.6%にとどまるが、その後は2～3%台に高まるとみている。2013年、14年と落ち込みが続く見込みの固定資本投資は、2015年には増加（2.0%）に転じ、その後も増加が続く。

貿易に関しては、2015年の輸出額・輸入額は2013年実績に比べていずれも約5%減少するが、その後は増加するという見通しである。なお、ロシア産原油の代表指標である「Urals」の価格は、3年とも100ドル/バレル（2014年の平均価格は104ドルとの見通し）との前提が置かれている。

ロシア経済に最も大きな影響力を持つ要素は、天然資源輸出動向、中でも原油の動向であるが、2014年夏以降の国際市場における原油価格急落は、今後の展望を描きにくくしている。これに、対ロシア経済制裁の要素も絡んで、通貨ルーブルの先行きも読めない。最大の経済パートナーである欧州経済の先行きを不安視する見方もあり、上述の「原油価格が横ばいで推移する中で成長率が徐々に高まる」との政府の予測は、あくまで参考シナリオというべきものとする。

（ERINA調査研究部主任研究員 新井洋史）

（対前年同期比）

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2013			2014					
							1Q	2Q	3Q	1Q	2Q	3Q	7月	8月	9月
実質GDP	5.2	▲7.8	4.3	4.3	3.4	1.3	0.8	1.0	1.3	0.9	0.8	-	-	-	-
固定資本投資	9.9	▲16.2	6.0	8.3	6.6	▲0.2	0.1	▲1.2	▲0.3	▲4.8	▲1.4	▲2.4	▲2.0	▲2.7	▲2.8
鉱工業生産高	0.6	▲9.3	8.2	4.7	3.4	0.4	▲1.2	0.8	0.6	1.1	1.8	1.5	1.5	0.0	2.8
小売売上高	13.5	▲4.9	6.3	7.0	6.3	3.9	4.0	3.8	4.0	3.6	1.9	1.4	1.2	1.4	1.7
実質可処分所得	2.3	2.1	4.2	0.8	4.6	3.2	5.6	3.2	2.5	▲2.5	1.7	2.2	2.5	3.4	0.6
消費者物価*	13.3	8.8	8.8	6.1	6.6	6.5	1.9	3.5	4.7	2.3	4.8	6.3	5.3	5.6	6.3
工業生産者物価*	▲7.0	13.9	16.7	12.0	5.1	3.7	0.9	▲0.9	5.4	2.3	4.3	5.2	6.0	6.0	5.2
輸出額（十億ドル）**	467.6	301.8	397.1	516.7	524.7	527.3	126.5	128.1	131.5	122.9	133.0	-	46.1	41.0	-
輸入額（十億ドル）**	267.1	167.5	228.9	305.8	317.2	315.0	71.0	78.6	80.3	66.9	75.6	-	27.3	22.8	-

* 前年12月比。

** 税関統計ベース。

斜体は暫定（推計）値。

出所：『ロシアの社会経済情勢（2014年9月号）』ほか、ロシア連邦国家統計庁発行統計資料